

宮崎県がん登録報告書  
2019 年集計

宮崎県福祉保健部

## はじめに

がんは、昭和57年から本県の死亡原因の第1位であり、令和3年は総死亡者数14,520人のうち、約24%に当たる3,513人ががんで亡くなっています。がんは県民の健康的な生活や生命に影響を与える重大な疾患であり、がん対策の充実は、本県にとって重要な課題です。

本県では、平成20年3月に「宮崎県がん対策推進計画」、平成25年3月に「宮崎県がん対策推進計画(改定)」を策定し、がん対策を推進してきたところであり、現在は、平成30年3月に策定した「第3期宮崎県がん対策推進計画」の下、「がん患者を含めた県民が、がんを知り、がんの克服を目指す」をスローガンに、総合的ながん対策に取り組んでいます。

また、地域の現状に即して総合的にがん対策を推進するためには、地域におけるがんの罹患や死亡等の正確な実態を把握することが必要であることから、本県では、平成25年1月に「地域がん登録」を開始しました。

平成28年1月には「がん登録等の推進に関する法律」が施行され、がん情報を全国規模で網羅的に収集する「全国がん登録」が始まりました。全国がん登録においては、すべての病院と県が指定する診療所から、がん罹患に関する情報が提出されるため、登録精度の更なる向上及びがん対策の充実が期待されています。

本書は、本県における令和元年(2019年)の診断症例をもとに、「全国がん登録」のデータを活用して、県内のがんの発生状況等についてとりまとめたものです。本書が、関係各方面の皆様方に幅広く活用され、がん対策の一助となれば幸いに存じます。

最後に、本事業に御協力いただきました県内各医療機関の皆様には厚くお礼申し上げますとともに、引き続き、がん登録事業の円滑な実施に御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年8月

宮崎県福祉保健部長  
川北 正文

## 目 次

|   |                        |    |
|---|------------------------|----|
| 1 | 宮崎県のがん登録事業の概要          | 1  |
|   | （1）がん登録の目的             |    |
|   | （2）登録方法                |    |
|   | （3）用語の定義               |    |
|   | （4）集計対象                |    |
| 2 | 宮崎県の人口とがん登録届出状況        | 5  |
|   | （1）年齢階級別人口と二次医療圏別人口    |    |
|   | （2）二次医療圏の状況と2019年罹患件数  |    |
|   | （3）二次医療圏別件数            |    |
| 3 | 罹患数と登録精度（年次推移）         | 9  |
| 4 | 2019年がん罹患の概要           | 10 |
|   | （1）全体の概要               |    |
|   | （2）年齢階級別に見たがんの罹患       |    |
|   | （3）発見経緯から見たがんの罹患       |    |
|   | （4）進展度分布から見たがんの罹患      |    |
|   | （5）初回治療内容から見たがんの罹患     |    |
| 5 | 2019年がん死亡の概要           | 16 |
|   | （1）全体の概要               |    |
|   | （2）年齢階級別に見たがんの死亡       |    |
| 6 | 標準集計表                  | 19 |
|   | 表1～11、付表1～3、表42、表62    |    |
| 7 | 参考資料                   | 76 |
|   | 全国がん登録 宮崎県がん情報管理要領     |    |
|   | 全国がん登録 （1）届出申出書 （2）届出票 |    |
|   | （3）届出対象に関する連絡票         |    |
|   | 指定申請書・辞退届出書（診療所用）      |    |